

復興に感謝する クリスマスイベント開催

「有珠山噴火5年復興感謝祭 inとうや湖」の一環として、12月23日から25日までの3日間、洞爺湖畔特設会場でクリスマスイベント「ホーリー・ライト・イン・トーヤ」（洞爺湖温泉観光協会主催）が開催され、町民や観光客が、多彩なイベントやライトアップされた大きなクリスマスツリー、冬の打上げ花火を楽しみました。

期間中には、ライブ大会、左党が集合したドリンクラリー、各ホテル自慢のクリスマスメニュー試食会、冬花火などが企



大きなツリーの前で記念撮影する親子

虻小「ふれあい隊」 おばあちゃん達と交流

12月16日、虻田小学校の3年生で結成された「ふれあい隊」18人が、学校近くの認知症対応のグループホーム「なかよしの家」（半田寿子施設長）を訪問し、入居のおばあちゃん達と交流を行いました。

これは総合学習の一つで、「おばあちゃんと仲良くなりたい」と希望する児童で「ふれあい隊」を結成し、この日が第一回の活動となり、自己紹介、手遊びなどを披露して、おばあちゃん達と楽しくふれ合いました。

90歳以上のおばあちゃんの

しっかりといたあいさつにびっくりする児童やうれしさのあまり涙ぐむおばあちゃんがいたりと、とても心あたたまる交流会となりました。



自己紹介する児童

入江4区自治会 厳寒の中暮れの防犯パトロール実施



厳寒の中夜回りする自治会の皆さん

手をつなぐ育成会 大きなしめ飾り役場に寄贈



長崎町長に手渡しする「あすなる」の皆さん

入江4区自治会（佐藤義昭会長）では、12月の年末防犯活動として、婦人防火クラブと共同で、毎週火・金曜日計6回夜の防犯パトロールを行い、地域住民に防犯防火を訴えました。特に、同地区内に虻田中学校があり、犯罪から子供たちを守る目的もあって、例年年暮れに実施されてきました。

12月23日実施された最終パトロールには、約30名ほどの住民の皆さんが参加し、二手に分かれて拍子木を叩きながら厳寒の中を回りました。

しつかりしたあいさつにびっくりする児童やうれしさのあまり涙ぐむおばあちゃんがいたりと、とても心あたたまる交流会となりました。

12月27日、虻田町手をつなぐ育成会（藤沢二三夫会長）が作った1メートルほどの大きしなしめ飾りを寄贈しました。同作業所では、毎年暮れのこの時期にしめ飾りを作つており、今年も町内の企業や個人から注文を受け、200個ほど仕上げました。

この日は、製作に携わった通所者の皆さんもいつしょに訪れ、長崎町長に「しめ飾りをがんばって作りました。庄玄関に下げてください」との言葉を添えて、手渡しました。

が役場を訪れ、知的障害者通所授産施設「あすなろ」の皆さん

が作つた1メートルほどの大きしなしめ飾りを寄贈しました。

同作業所では、毎年暮れのこの時期にしめ飾りを作つており、今年も町内の企業や個人から注文を受け、200個ほど仕上げました。